令和7年8月21日
No.119

# 社協だより

## 令和7年度 介護予防活動実施団体交流会

7月16日(水)、大田市民センターにおいて、「令和7年度 介護予防活動実施団体交流会」を開催しました。この交流会は、地域介護予防活動実施団体相互の情報交換と必要な知識を共有することで、今後のサロン活動の活性化を図ることを目的として例年実施しています。今年は、講師に笑いヨガティーチャーの青木しのぶさん・吾郷美晴さんをお迎えし、「やってみらこい　笑いヨガ」と題して、笑いがもたらす体と心への効果をお話しいただき、日常の中での動作と笑いを掛け合わせた笑いヨガの実演を通し、ご指導いただきました。

情報交換会では、事前アンケートをもとに介護予防活動の内容や悩み、課題などについて情報交換し、今後のサロン活動の活性化に向けた話し合いができました。

また当日は、「フードドライブ　食品募集」を行い、たくさんの食品をご寄贈いただきました。ご寄贈いただいた食品は、生活に困窮している方などに無償で提供します。ご協力ありがとうございました。

## 令和7年度 子育て応援イベント 七夕会を開催しました！

7月11日(金)すくすくおおだっ子(事務局：大田市社会福祉協議会)主催の合同サロン交流会「七夕会」を大田市民センター4階で開催しました。

当日は、14組28名の親子の参加があり、市内の子育てサロンの代表の方や大田市の保健師さんなどが集いました。

七夕会では、みんなで七夕の歌を歌ったり、七夕飾りを作りました。親御さん同士の会話も弾み、笑顔があふれ、楽しいひとときとなりました。

また、市内の子育てサロンマップを作成し、みなさんに知ってもらうことができ、今後もいろいろな場面で活用していきたいです。

大田市社協HP

発　行　社会福祉法人 大田市社会福祉協議会　大田市大田町大田イ128
本　所(0854) 82-0091・温泉津支所(0855) 65-3950・仁摩支所(0854) 88-4421
http://www.ohda-shakyo.jp

大田市社協Fb

令和6年度

# 事業報告

## 【事業の概要と総括】

大田市社会福祉協議会（以下「本会」といいます。）では、これまでの取り組みと評価を踏まえ、地域の福祉ニーズに適切に対応していくため、大田市行政とともに『だれもが住みよい「暮らし」をつくる～共に生き、共につながる大田市をめざして～』を基本理念とする「第４次地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定し、住民や地区社会福祉協議会その他多様な主体と連携しながら地域づくりを推進する体制づくりに着手するとともに、その機運醸成を図りました。

また、近年は各地で災害が頻発しており、社協職員は災害ボランティアセンターの運営や、県内外での応援派遣で活躍しています。さらには新型コロナウイルス感染症でも明らかになったように、正確かつ適時・的確な感染症対策が求められており、本会法人全体としての災害等緊急時の対応を定めた本会事業継続計画（BCP）を策定しました。

高齢者、障がい者、子育て世帯などの各福祉分野にわたる重層的支援体制の実現に向けては、行政などの関係機関・団体と連携しながら、大田市の実情に合った地域共生社会の実現にも取り組みました。さらに、表出されにくい複雑・多様化した困りごと、引きこもりや生活困窮などに対しては、身近な地域でのつながりや支えあいができる関係の構築に尽力しました。地区社会福祉協議会、自治会やボランティア団体などの地域住民・団体が行う課題把握やその解決に向けた地域福祉活動も支援しました。

生活困窮者等の自立の促進を図るため、「生活サポートセンターおおだ」では生活困窮世帯からの相談を受け、それぞれの世帯の支援計画を立て、家計改善や就労、衣食住等の支援により生活自立の実現に向けた伴走型支援に取り組みました。また生活福祉資金の貸付では、借受世帯の生活状況の把握に努めるとともに、生活再建等の支援にも取り組みました。

権利擁護の充実に向けては、日常生活自立支援事業や法人後見事業により、日常生活に不安を抱える人々や判断能力の不十分な人々への支援を行いました。「大田市成年後見支援センター」では、市民後見人の活動支援のほか、行政との協働による成年後見制度の普及啓発にも取り組みました。

健康づくりと介護予防の推進、認知症対策としては、「大田市地域包括支援センター」において、地域包括ケア推進の中核を担うべく、個別相談を充実・強化するとともに、住み慣れた地域でのサロン活動や住民主体の支え合いなどの介護予防の取り組みを支援しました。

以上、令和６年度事業計画のもと、地区社会福祉協議会・自治会をはじめ民生児童委員協議会、各関係機関・団体のご協力をいただきながら各種事業を実施しました。

## 【法人経営の状況】

**1.法人運営事業**

○理　事　会：４回
○評議員会：３回
○監　　査：１回
○評議員選任・解任委員会：２回
○第三者委員への苦情、相談：０件
○消費税申告・納付
○源泉徴収事務
○36協定の締結・届出
○就業規則変更届の届出
○資産の変更登記
○指定介護予防支援事業所変更届の届出
○大田老人福祉センター管理運営事業
　利用団体総数：１、０３３団体
　利用者総数：１８、９６７名

## 【実施事業】

### 基本方針１　人づくり・地域づくりの推進

**1.交流と参加による福祉教育・学習の推進**

(1)福祉教育推進事業
・小学校：４校（実施回数：13回）
　対象者数：延２７０名
・中学校：２校（実施回数：７回）
　対象者数：延３０５名
・高　校：１校（実施回数：３回）
　対象者数：延36名
・行政：大田教育フェスタにて、手話体験ブースを設置
　参加人数：55名
○あいサポート運動（障がいについての理解）の推進
　あいサポート研修受講者数：延78名
(2)レクリエーション用具等貸出事業
　軽スポーツ・レクリエーション用具貸出し：４８５件
　資機材等の貸出し：１８２件

**2.支えあい意識の啓発とボランティアの育成・参加促進**

(1)ボランティア・市民活動センターの運営
○ボランティア活動登録者への情報提供と活動支援
○ボランティア交流事業（カフェ）
・ボランティアカフェ
　実施回数：11回／参加者数：延１７８名
・大田市　子ども食堂・地域食堂実施団体交流会
　参加団体及び人数：11団体　17名
○収集ボランティア活動の推進
・使用済み切手の収集
○企業・団体が行うボランティア活動との連携
　実施回数：２回／参加者数：93名
○ボランティア保険に関する手続き事務
・ボランティア活動保険
　加入者数：１、６３２名／事故対応：１件
・送迎サービス保障
　加入件数：26件／事故対応：０件
・ボランティア行事用保険
　加入件数：１５１件／事故対応：３件
・福祉サービス総合補償
　加入件数：30件／事故対応：１件
(2)地域福祉活動サポーター養成事業
・車いす移動介助ボランティア養成講座
　受講者：５名
・視覚障がい者移動介助ボランティア養成講座　受講者：６名
・手話奉仕員養成講座（前期）
　受講者：14名
(3)緩和ケア啓発事業への助成
・緩和ケアネットワーク大田役員会への参加
・緩和ケア研修会への参画
　参加者数：２１３名
(4)民間助成事業に関する情報提供
・民間助成ニュース速報：毎月２回
・地域共生社会創造助成金申請支援：２件（助成決定：２件）
・山陰中央新報社会福祉事業団「愛のともしび募金」助成事業申請支援：４件（助成決定：３件）

**3.まちづくりセンターを拠点とした地区社協などの地域組織活動の充実**

(1)地区社協連絡会及び情報交換会の開催：２回／参加者数：延べ79名
(2)地区社協活動支援事業：27地区
(3)生活支援体制整備事業

○地域組織体制の整備と事業運営の支援
・市内各地区協議体への支援と連携
訪問地区数：24地区
訪問回数：348回
・生活支援コーディネーター情報交換会等の開催：7回
・地区協議体・生活支援コーディネーター研修：2回／参加者数：64名
・スタッフ研修会の開催：2回
参加者数：113名
・市内協議体事業視察研修
視察地区：6地区
実施回数：延9回
参加者数：延14名
・協議体の設置状況：22地区
○生活支援に関する地域活動助成事業
実践地区：2地区
○生活支援に関する会議及び研修等への参加
①地域リハビリテーション活動支援事業協議：5回
②高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業定例会：6回
③住民主体の移動支援サービス創出研修：2回
(4)福祉バス運行事業
利用団体数：22団体／運行回数：39回

**4.地域の居場所づくり**

(1)大田市地域介護予防活動支援事業
・介護予防活動実施団体
団体数：121団体
・介護予防活動実施団体交流会
参加者数：49名
・サロンフェスティバル
参加者数：139名
・活動団体への訪問等による活動状況の把握及び活動支援：604回
(2)地域ささえあい活動応援助成事業
申請団体：1団体
(3)参加支援事業
・参加に関する相談の受付
相談受付件数：29件
・地域における参加支援促進に向けた働きかけ
会議等への参加：延357回
活動場面への参加：延218回
・参加に関するきっかけづくり
包丁研ぎ講座：1回
卓笑クラブ：22回
(4)食を起点としたつながりづくり事業「こねくと食堂」
実施回数：11回／参加者数：延594人
(5)青少年の居場所ゆきみーる運営等検討会への参画

**5.地域づくりを進める人材の育成**

(1)地域研修及び地域福祉研修会の実施
・地区社会福祉協議会地域研修
参加者数：延605名(実施地区：26地区)
(2)福祉委員活動推進事業：22地区
参加者数：延482名
(3)講師等派遣事業
派遣回数：13回(ユニバーサルスポーツ10回、その他3回)

**6.民間企業・団体や社会福祉法人との協働と地域貢献の促進**

(1)社会福祉法人地域公益活動推進事業
○大田市社会福祉法人連絡会への参画
・総会の開催
・構成団体による公益的な取り組みのリスト化
・住民を対象とした非常時等提供可能な資源のリスト化

**7.寄附文化の醸成**

(1)赤い羽根共同募金運動の推進
助成金配分実績額：6、679、926円

**8.要配慮者支援へ向けた地域での体制づくり**

(1)高齢者の見守り活動に関する協定に基づく連携　対応件数：0件

**9.人権施策の推進**

(1)人権に配慮した相談体制づくり
(2)大田市人権尊重のまちづくり審議会への参画
(3)大田圏域女性に対する暴力対策関係機関連絡会への参画

**10.多文化共生社会の実現**

(1)関係機関と連携した相談体制の整備と情報提供
(2)大田市多文化共生推進計画の推進
(3)多文化交流の場づくり：1回
参加者数：10名(うち在住外国人5名)

## 基本方針2　包括的な支援体制の構築

**11.分野を超えた相談支援体制の構築**

(1)相談支援体制づくり
○ふくしよろず相談(総合的な相談窓口)
受付件数：386件(新規受付相談)
○司法書士相談及び石見法律相談センター相談会（パソコン法律相談）
・司法書士相談：12回／36件
・パソコン法律相談：12回／16件
○関西大学法科大学院出張法律相談
受付件数：9件
○法テラス島根地方協議会及び大田市連絡会議への参画
○在住外国人への相談対応
支援中世帯数：5世帯

**12.重層的な支援体制の整備**

(1)多機関協働事業
・支援関係者向け研修会の開催：2回
参加者数：67名
(2)重層的支援会議の開催：1回
(3)大田市地域福祉推進支援機関実務者会議の開催
・個別会議：13回
・全体会議：6回(延べ出席者数：211名)
(4)アウトリーチ等を通じた継続的支援事業
・相談対象者とのつながりづくり
訪問：延34件
同行支援：延144件
・民生児童委員協議会
定例会出席回数：延106回
・アウトリーチ等を通じた継続的支援に関する相談対応：10件
・支援関係者等との情報共有による個別状況の把握
開催実績：7回（7ケース）

**13.制度の狭間にある生活課題の対応**

(1)社会とのつながり応援事業「こねくと」
開催実績：47回／参加者数：延384人
こねくとサポーター：延97人
参加・利用に向けたアプローチ：1人
(2)はたらくきっかけ応援事業「こねくとステップ」
開催実績：56回／登録者：16名
サポート企業・団体登録：4団体
(3)コミュニティソーシャルワーク推進事業
企画・取組み実績：3件
①多機関連携による子どもを中心とした居場所づくり（ふらっとほーむ）
②読み聞かせボランティアグループと連携した交流会の企画
③生活支援に関する取組みの検討に向けた視察研修会の企画
(4)同行支援事業
支援対象者：51名(新規利用同意：19名)
(5)衣類ドライブ
開催実績：2回（夏・冬）
協力者：189名／延べ来場者：442名
(6)生活物品利活用事業「こねくとドライブ」
登録者数：14名／相談・対応件数：2件
(7)大田市地域福祉推進支援機関代表者会議への参画

## 基本方針3　福祉サービスが利用しやすい環境づくり

**14.権利擁護の取組みの充実**

(1)福祉サービス利用援助事業
○日常生活自立支援事業の推進
利用件数：73件　新規利用件数：9件
終了件数：23件
相談支援件数：延2,626件

・生活支援員研修会
：2回／参加者数：15名
(2)法人後見事業
○法人後見運営委員会の開催
：2回（受任の適否審議／可2件）
○被後見人等に対する成年後見制度に基づく支援（財産管理・身上保護）
受任件数：10件※新規受任1件
○社会福祉協議会法人後見ネットワーク会議への参加：2回
(3)大田市成年後見支援センター事業
○相談件数：29件
○専門職候補紹介件数：11件
○後見人（市民後見人・親族後見人）のサポート
・市民後見人の推薦：8名（選任8名）
・市民後見人活動数：24件受任活動中
・市民後見人の監督及び推薦時の面接立会
・後見事務報告新様式説明会
参加者数：24名
○成年後見制度・私のあんしんノート出前講座の開催
開催回数：8回／参加者数：170名
○大田市成年後見支援センター運営委員会の開催：2回
○出雲成年後見センターとの連携及び定例会への参加：12回
○会議・研修会への参加
・持続可能な権利擁護支援モデル事業実施団体連絡会
・長崎県市町村社会福祉協議会法人後見支援研修会
・江津市市民で支える成年後見制度講座
・身寄りのない高齢者支援シンポジウム
・総務省行政評価局によるヒアリング
・岡山行政法実務研究会・岡山権利擁護研究会合同研究会
・地域の権利擁護支援体制づくり推進セミナー
・全国権利擁護支援ネットワーク中四国ブロック交流会
(4)大田市障がい者自立支援協議会権利擁護部会への参画

**15.成年後見制度の利用促進**

(1)権利擁護支援の地域連携ネットワーク体制の整備
(2)中核機関への参画
・家事関係連絡会（家庭裁判所との情報交換会）
・島根県成年後見制度利用促進協議会

**16.相談しやすい窓口の充実と効果的な情報発信**

(1)社協だよりの発行：6回
(2)ホームページによる活動紹介・情報提供
(3)SNSを活用した情報の発信

## 基本方針4 生活課題の解決に向けた取組みの推進

**17.子育て・子育ち支援の充実**

(1)子育て世帯のつながりづくりや交流の促進
・ふたご親子交流事業「わくわく交流会」の開催
参加者数：市内在住の双子等子育て世帯9組30名
(2)子育てサロン、サークルへの情報提供等の活動支援
・情報発信ツール「LINE公式アカウント(すくすくおおだっ子)」の運用
・子育てサロン活動状況の把握
アンケート回答数：13件　サロン訪問：7件
(3)子育て支援団体連絡会（すくすくおおだっ子）の運営
○子育て支援団体連絡会の開催：2回
参加者数：サロン団体18名、行政6名
○子育てサロン交流会の開催
参加者数：市内在住の子育て世帯17組35名
(4)大田市要保護児童対策地域協議会への参画
(5)大田市保健対策推進協議会母子保健専門部会への参画
(6)大田市子ども・子育て支援推進会議への参画
(7)大田市子ども・若者支援地域協議会への参画

**18.障がいのある人が地域で安心して暮らせる社会の実現**

(1)障がい者社会参加促進事業
○生活支援事業
・視覚障がい者の集い　参加者数：24名
・福祉講演会　参加者数：30名
・ふれあい交流事業　参加者数：42名
○重度身体障がい者移動支援事業
年間延利用者数：87名
年間稼働日数：84日
ボランティア延活動者数：162名
(2)点字・声の広報の発行
・点字広報等の作成
依頼件数：5件（実利用者：1名）
・声の広報の発行
利用者数：13名
発行回数：
①広報おおだ　：年12回
②市議会だより：年4回
③社協だより　：年6回
④身障の友大田：年3回
⑤暮らしの情報、健康診断や不燃物収集等の年間予定表：各年1回
(3)福祉機器の貸し出し
・車いすの貸出し
貸出件数：39件（貸出延べ台数62台）
(4)障害者就業・生活支援センター事業連絡会議への参画
(5)大田市障がい者自立支援協議会への参画
(6)大田・邑智地域生活支援会議への参画

**19.健康づくりと介護予防の推進、認知症対策**

(1)健康・生きがいづくりフェスティバル開催支援
実施団体：3団体（大会参加者：延199名）
(2)食育推進サポーターの派遣調整
派遣調整件数：24件
(3)大田圏域健康長寿しまね推進会議への参画
(4)大田市生涯現役・いぶし銀が支えるまちづくり推進協議会への参画

**20.生活困窮世帯への自立に向けた生活支援の充実**

(1)生活サポートセンターおおだ（生活困窮者相談窓口）
(2)自立相談支援事業
○新規相談者数：53名
○新規相談内容(困りごと)：121件
○緊急一時的支援の実施状況：405件
○初期対応状況（初回スクリーニング実施時の状況）
・自立支援計画（プラン）策定前支援終了件数：29件
○自立支援計画(プラン)策定及び評価状況
支援調整会議を毎月1回開催し、支援方針を決定
・支援決定、確認件数：27件
・プランの評価実施件数：23件
・評価結果：変化あり23件
・支援によりみられた変化
一般就労開始：3名
就労収入等の増加：2名
○支援状況
・電話や面談、他機関との調整など、相談支援の延べ件数：2,675件
・連携強化の成果として、他機関との電話照会・協議：859件
○研修及び会議
・職員の資質向上のため外部研修へ参加
・関係機関との連携に関わる会議へ参加
(2)家計改善支援事業
○家計改善支援プラン策定件数：16件
○家計改善支援プラン評価実施件数：16件
(3)就労準備支援事業
○利用実績
・利用人数：1名
・定期的な訪問

・職場体験、職場見学協力事業所の開拓　協力事業所：3社

(4)地域における生活困窮者等のための共助の基盤づくり事業

・移動・外出、生活支援に関する地域活動への助成及び支援

助成地区：2地区

(5)アウトリーチ等の充実による自立相談支援機能強化事業

○ひきこもり相談の状況　本人や家族の相談・支援

来所・訪問延回数：36回

(6)資金貸付事業

○生活福祉資金貸付

・貸付相談支援延件数：341件

・貸付決定数：11件

・貸付金額：2,836,000円

○新型コロナウイルス特例貸付

貸付実績（令和2年3月～令和4年9月末）

・貸付件数：335件

・償還免除件数：142件

・償還猶予：18件

・特例貸付の借受人へのフォローアップ支援状況：277件

○民生融金貸付（生活資金・緊急現金）

・貸付実績：31件　350,000円

・償還件数・金額：58件　268,000円

・償還完了件数：24件

(7)フードバンク事業（寄付食料品備蓄による困窮者への食料支援）

・食料寄付件数：140件

・食料支援件数：350件

(8)物品貸出事業と「こねくとドライブ」との連携

・貸出利用者数：16名

・「こねくとドライブ」利用者数：1名（洗濯機）

(9)学生服等再活用事業

・対象物：市内の小・中学校及び近隣高校の制服、体操服

・寄付者数：17名・1団体から56品（学生服：44品、ポロシャツ：1品、体操服：11品）

・提供世帯数：7世帯

(10)住居確保要配慮者の居住支援

・居住支援：8名

・住居確保給付金の申請手続支援（申請実人数：1名、申請件数1件）

(11)大田地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会への参画

一般就労支援対象者6名に対し、職安に2名支援要請

**21.再犯防止施策の推進**

(1)関係機関と連携した更生支援

・更生支援対象者数：5名

・連携先：松江保護観察所、保護司、弁護士、法テラス

・利用サービス：食糧支援、衣類ドライブ、法律相談、債務整理

**22.社会的取組みによる自死対策の推進**

(1)大田市保健対策推進協議会自死対策専門部会への参画

## 基本方針5　安心して暮らし続けることができるまちづくり

**23.住宅・生活環境の整備**

(1)大田市営住宅入居における緊急連絡人届出支援　支援実績：0件

(2)新型コロナウイルス感染者等生活サポート事業

利用者：1名

サポート実施回数：延1回

(3)大田市空家等対策協議会への参画

**24.移動手段の確保**

(1)大田市公共交通対策協議会への参画

**25.防災・防犯体制の充実**

(1)災害支援等ボランティア活動の推進

・島根県西部地震復興支援ボランティア活動

相談件数：10件／活動件数：16件

活動日数：12日／活動者数：延78名

・被災地支援活動の推進（ひよりの会）

開催実績：11回

・災害ボランティアバンク登録の推進

新規登録者：4名

(1)防災・減災推進事業

・災害時のボランティア講座

参加者数：19名

・島根県西部地震から6年企画「みんなで備える　防災カフェ」

来場者：100名

・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

参加者数：33名

(3)しまね災害福祉広域支援ネットワークへの職員の登録及び派遣

福祉専門職登録者数：6名（社会福祉士）

派遣実績：0件

(4)島根県・市町村社会福祉協議会災害時支援協定に基づく被災者支援活動

派遣実績：0件

(5)災害訓練等への協力

(6)大田市社会福祉協議会事業継続計画（BCP）の策定

(7)島根県西部地震復興支援活動推進事業

支援実績：1件

**【福祉団体等事務局の受託】**

(1)大田市身体障がい者福祉協会

(2)大田市民生児童委員協議会

(3)日本赤十字社島根県支部大田市地区

(4)大田市共同募金委員会

(5)大田市社会福祉法人連絡会

## 地域包括支援センター

**1.総合相談業務実績**

○総合相談　面談や電話相談等　延べ件数　2161件

**2.権利擁護事業**

(1)虐待事案対応：12件

専門職チームとの虐待対応検討会：1回

(2)虐待対応研修：4回　参加者：134名

**3.包括的・継続的ケアマネジメント**

(1)居宅支援事業所部会への参画

実施回数：6回

(2)主任介護支援専門員によるスーパービジョンの事例検討会

実施回数：4回

(3)主任介護支援専門員研修会の開催

参加人数：19名

**4.地域ケア会議**

(1)「個別会議・自立支援サポート会議」

開催状況：16回／22事例

(2)地域ケア会議推進会議への参画：2回

**5.認知症対策**

(1)認知症初期集中支援チーム会議

：9回／20件

(2)認知症サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座

実施回数：14回　定期開催：4回

出前講座：10回　参加人数：220名

(3)認知症地域支援推進員業務

○認知症市民向け啓発、物忘れ相談の開催：1回

○認知症カフェの企画、運営支援

・オレンジカフェ

開催：毎月1回（第2水曜日）

・ちゅうりっぷカフェ

開催：毎月1回（第4水曜日）

○アルツハイマーデー月間　ポスター展示

○RUN伴しまね（RUN伴しまね主催に協力を行う）

参加人数：66名

○キャラバンメイトのスキルアップ研修

参加人数：23名

○連携型認知症疾患医療センターとの連携

**6.介護予防教室及び介護予防普及啓発**

介護予防教室　実施回数：7回

参加者数：123名

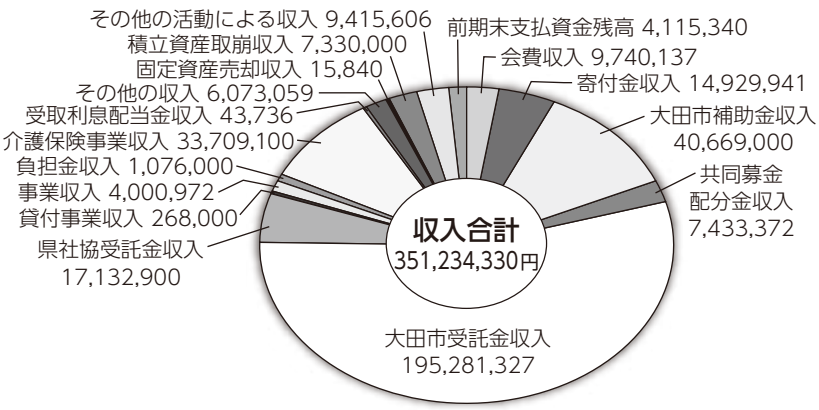
**7.介護予防支援・介護予防ケアマネジメント**

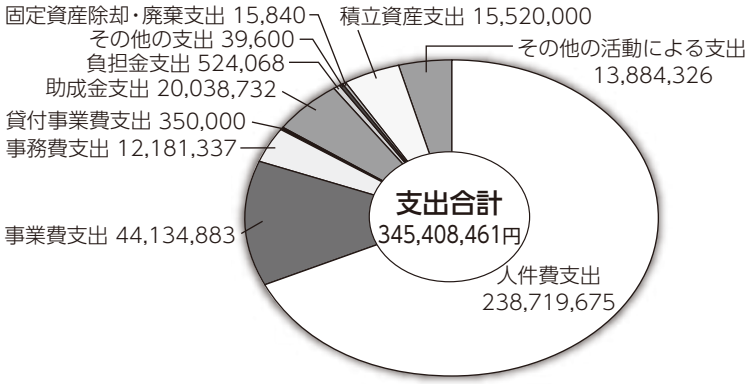
地域包括支援センター：325件

委託：298件

## 資金収支決算

期間:令和6年4月1日から令和7年3月31日まで（単位：円）




当期末支払資金残高　5,825,869円

## 財産目録

令和７年３月31日（単位：円）

| 資産・負債の内訳 | 金　額 |
|---|---|
| ○資産の部 | |
| 流動資産 | 18,253,075 |
| 現金 | 24,550 |
| 普通預金 | 12,058,473 |
| 事業未収金 | 6,091,310 |
| 未収補助金 | 0 |
| 前払費用 | 78,152 |
| 立替金 | 590 |
| 固定資産 | 188,932,490 |
| 基本財産 | 3,000,000 |
| 定期預金 | 3,000,000 |
| その他の固定資産 | 185,932,490 |
| 車輌運搬具 | 2,854,105 |
| 器具及び備品 | 490,775 |
| 民生融金貸付金 | 1,443,000 |
| 退職手当積立基金預け金 | 78,800,840 |
| 地域福祉推進活動積立金 | 99,289,000 |
| 災害復興支援積立金 | 3,000,000 |
| その他の固定資産 | 54,770 |
| **資産の部合計** | **207,185,565** |

| 資産・負債の内訳 | 金　額 |
|---|---|
| ○負債の部 | |
| 流動負債 | 12,427,206 |
| 事業未払金 | 4,255,569 |
| 未払費用 | 6,631,644 |
| 預り金 | 1,539,993 |
| 固定負債 | 78,800,840 |
| 退職給付引当金 | 78,800,840 |
| **負債の部合計** | **91,228,046** |
| **差引純資産** | **115,957,519** |

# ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます

（令和7年6月～令和7年7月受付分順不同・敬称略）

**※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます**

### 香典返し寄付

大田　箱上　具徳
池田　有藤　秀樹
志学　菅原　憲
山口　齋藤　貴幸
波根　松田　哲也
久手　有馬　君子
皆森　森　克彦
立善寺　中野　隆史
塚田　小玉　洋一
加地　和巳
西田ア　積菅本
隅田　久手　哲也
山田　皆森　優キヨ
田平　立善寺　光一
松原　塚田　正弘
辻　加地　修司
大迫　西田ア　信司
竹原　隅田　浩悟
渡辺　山田　律之
水上　田平　充
久利　松原　敬二
大屋　辻　恵子
五十猛　大迫　幸男
長久　竹原　温子
鳥井　渡辺　和江
祖式　水上　正男
温泉津　久利　剛
仁摩　大屋　
東京都　五十猛　
三重県　長久　
大阪府　鳥井　
広島県　

福田　卓夫
川島　敏正
品川　英樹
長尾　信行
牧野　貴之
岡　卓巳
渡辺　了道
稗田　
石倉　
石田　
清水　
出口　
林　
松原　
田中　
石橋　
長見　
山門　
坂本　
伸一　
辰雄　
芳博　
徳廣　
保　
京子　

### 一般寄付

鳥井　宅和　満雄

以上、884,000円のご寄付をいただきました。また、古切手、プルタブも多数いただきました。

### 食品・学生服等の寄贈

池田　原田　修
五十猛　太田　博之
大田中組寺族婦人会
地域介護予防活動実施団体交流会参加者
株式会社　丸三

他多数の方々にご協力いただきました。

## 義援金へのご協力ありがとうございました

**令和7年トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金（受付中）**

令和7年7月受付分（敬称略）

キャンドルナイト実行委員会

**・令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金（受付終了）合計 4,796円**

皆さまのご厚志に心より御礼申し上げます。ご協力いただきました義援金は、日本赤十字社を通じまして、被災地へお送りさせていただきます。引き続き各種国内災害義援金・海外救援金を受け付けておりますので、皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

# 車いす移動介助ボランティア養成講座を開催します

本講座では、肢体不自由に関する理解を深めるとともに、車いす移動介助に必要な知識と技術について、講義だけでなく実技を交えながら学びます。

**日時** 10月3日(金) 10:00～15:15

**会場** 大田市民センター４階軽運動場

**定員** 15名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

※お弁当【700円（税込み）】をご希望の方は斡旋しますので、申込時にお申し出ください。

**受講料 無料**

＼お申込みはこちらから／
https://forms.gle/zkNiDPixCB97z7fP8

詳しい内容は、市社協ホームページをご確認ください

**お問い合わせ先**
大田市社会福祉協議会　地域福祉課

# リフト付き自動車運行事業 運転・補助ボランティアさん 大募集!

大田市社会福祉協議会では、日常的に車いすを使用され、一般の交通手段を利用することが困難な方を対象に、リフト付き自動車による外出支援を行っています。

この事業は、リフト付き自動車運行ボランティア明星の会の皆さんにご協力をいただいており、運行は運転と補助の２人体制で実施しています。

月１回からの活動も可能です。関心のある方は大田市社会福祉協議会（本所、温泉津・仁摩支所）へお問い合わせください。

**活動内容**

**運転ボランティア**：リフト付き自動車の運転を行います
**補助ボランティア**：リフト操作補助などを行います

**活動日時**

平日、原則9:00～12:00、13:00～16:00
月1回からの活動も可能です

**運行範囲**

原則、大田市内

**その他**

事前に社協で講習を行います

# 地域ふれあい食堂 こねくと食堂 開催のお知らせ

10・11月

＼10/24(金)／

**予約受付開始日** 10/14（火）
大田市民センター4階

＼11/21(金)／

**予約受付開始日** 11/10（月）
大田市民センター4階

17:00～20:00
（最終受付 19:30）

**参加費**
子ども：無 料
おとな：200円

**申込方法**

混雑を防ぐため事前申込制（食数限定、先着順）です。お名前、参加人数、時間帯をお知らせください。予約は、電話（0854-82-0091）または右記の公式ＬＩＮＥからお願いします。

大田市民生児童委員協議会より

# 令和7年度 主任児童委員研修会を開催しました

7月11日(金)主任児童委員研修会を開催しました。主任児童委員は、大田市や児童相談所等の機関や学校、保育所等と連携し、地域のこどもたちが健やかに成長できる環境づくりを支える活動を行っています。研修会は、主任児童委員として活動をする上で必要な知識や情報共有、活動スキルの向上などを目的に毎年1回開催しています。

今回は、大田市健康福祉部こども家庭支援課の西上課長補佐と森係長にお越しいただき、「大田市こども計画」と「こどもの権利」についてお話をしていただきました。「大田市こども計画」(こどもの育成、子育て支援、貧困対策など、こどもに関する様々な分野を網羅し、こどもたちが安心して生活できる社会を目指すために大田市が取り組むもの)では、計画策定にあたり、大人ではなくこどもが「どうなってほしいか」を取り上げるため、小・中・高校生を対象にアンケート調査を実施し、こどもたちの意見を計画に盛り込むことができたこと、また同時に大田市として取り組む課題がたくさんあることがわかったと説明がありました。「こどもの権利」については、『健やかな育ちを支える地域づくり～こどもの権利尊重の視点をもって』というタイトルで説明がありました。こどもの状況を把握し、寄り添う姿勢で接すること、関係機関と連携すること、一人で抱え込まずに相談することが大切というお話や事例をもとにグループワークの時間もあり様々な意見を交換する場となりました。参加者からは、「改めて主任児童委員の役割を認識した」や「自由な雰囲気の中で話し合うことができた」という声がありました。

# 感謝状が贈呈されました

社会福祉協議会知野見会長(写真左)から感謝状を受け取る協和漁業林肇代表取締役(写真右)

このほど、協和漁業有限会社(五十猛町)へ島根県共同募金会から感謝状が贈呈されました。これは協和漁業有限会社が、赤い羽根共同募金に対し3年間で10万円以上の寄付をされたことから、島根県共同募金会の表彰規程に基づき、感謝状の贈呈となったものです。

いただいたご寄付は、五十猛町をはじめ大田市、及び島根県内で行われる地域福祉活動に活用されています。感謝状贈呈に際して、協和漁業林肇代表取締役からは、「募金活動は一人ではできない、助け合いながらするのが大事。」とのこころ温まるコメントをいただきました。

※「赤い羽根共同募金」への寄付は、公益性、緊急性が高い寄付金として財務大臣が指定する「指定寄付金」とされ、法人寄付の場合は寄付金の全額を損金算入することができます(赤い羽根共同募金ホームページ引用)。

島根県西部地震から7年企画

# 防災カフェ～普段の繋がりは災害時に活きるのか～

**8月31日(日)** 12:00～15:45

**大田市民会館中ホール**

❶防災・減災展示
❷お楽しみブース
(防災グッズづくり、淹れたて珈琲 etc.)
❸防災クイズラリー
(お子様も楽しめます)

［特別企画］13:00～

申込不要！

考察！「普段の繋がりは災害時に活きるのか」

ゲスト 日野ボランティア・ネットワーク 山下 弘彦 氏

連絡先 **大田市社会福祉協議会**(担当:小谷)
電話:0854-82-0091 FAX:0854-82-9960

大田市社会福祉協議会は福祉活動を中心に活動していますが、人権に関する活動も多くあります。「石見銀山遺跡とその文化的景観」を世界遺産に登録したユネスコは「人類の平和と人権の尊重」をめざしています。